

特別講演 1 SL1

平成 25 年 10 月 4 日 (金) 13:15 ~ 14:00 A 会場 (コンベンションホール西)

座長: 藤宮 龍也 (山口大学医学部法医学教室)

SL1

肝疾患と再生医療～自己骨髄細胞投与療法の現状

坂井田 功

山口大学大学院医学系研究科 消化器病態内科学

特別講演 2 SL2

平成 25 年 10 月 5 日 (土) 13:15 ~ 14:15 A 会場 (コンベンションホール西)

座長: 堀井 茂男 (公益財団法人慈圭会慈圭病院)

SL2**地域におけるアルコール依存症治療**

柳田公佑

ゆうクリニック

シンポジウム 1 S1

アルコール関連脳神経障害と認知障害をめぐって

平成 25 年 10 月 4 日 (金) 9:30 ~ 11:30 A 会場 (コンベンションホール西)

座長：加藤元一郎 (慶應義塾大学医学部 精神神経科学教室)

座長：松下 幸生 (独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター)

- S1-1** アルコールの認知機能への影響 ～アルコールに対する感受性の影響～
松下幸生¹⁾、原 幸子¹⁾、加藤元一郎²⁾、樋口 進¹⁾
1) 国立病院機構久里浜医療センター、2) 慶應義塾大学精神神経科学教室
- S1-2** アルコール依存症者の脳萎縮における
アセトアルデヒド脱水素酵素遺伝子多型の関与
松井敏史
杏林大学 高齢医学講座
- S1-3** Marchiafava-Bignami 病における認知障害と脳内微小出血の関連
金野竜太
昭和大学横浜市北部病院内科
- S1-4** 認知症を合併した高齢アルコール依存症患者の特徴と認知症への心理療法の取り組み
木村 充¹⁾、杉浦久美子¹⁾、岡田 瞳¹⁾、湯合奈緒子¹⁾、松下幸生¹⁾、松井敏史²⁾
1) 独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター、2) 杏林大学医学部 高齢医学講座
- S1-5** 認知障害からみたアルコール関連問題
伊藤 満
独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター

シンポジウム 2 S2

アルコール性肝障害の新たな展開：新診断基準をふまえて

平成 25 年 10 月 4 日 (金) 9:30 ~ 11:30 B 会場 (コンベンションホール東)

座長：高後 裕 (旭川医科大学内科学講座 消化器・血液腫瘍制御内科学)

座長：堤 幹宏 (金沢医科大学肝胆膵内科)

- S2-1** アルコール性肝障害の肝線維化進展および発癌リスク予測に関する解析
大竹孝明、澤田康司、高後 裕
旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科
- S2-2** アルコール性肝障害患者における肝内酸化ストレスの臨床的意義とその発生機序
藤田尚己¹⁾、岩佐元雄¹⁾、長 徹二²⁾、坂保 寛²⁾、原田雅典²⁾、竹井謙之¹⁾
1) 三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座消化器内科学、2) 三重県立こころの医療センター精神科
- S2-3** 新診断基準を用いたアルコール性肝炎の診断と治療戦略
堀江義則^{1,2)}、山岸由幸²⁾、海老沼浩利²⁾
1) 国際医療福祉大学 山王病院 消化器内科、2) 慶應義塾大学医学部 消化器内科
- S2-4** アルコール依存症男性のアルコール脱水素酵素 1B とアルデヒド脱水素酵素 2 と肝障害との関連
横山 顕
独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター
- S2-5** アルコール性肝障害の新たな展開：新診断基準をふまえて “アルコール性慢性肝炎の病態”
林 伸彦、土島 睦、堤 幹宏
金沢医科大学肝胆膵内科

シンポジウム 3 S3

アルコール性臓器障害の予防・治療における医療連携の実際と 今後の展望

平成 25 年 10 月 4 日 (金) 14:20 ~ 16:20 A 会場 (コンベンションホール西)

座長：高瀬幸次郎 (三重県立総合医療センター)

座長：猪野 亜朗 (かすみがうらクリニック)

- S3-1** 総合病院内でのアルコール専門外来の取り組み
武藤岳夫、吉森智香子、長 祥子、鶴丸藍子、杠 岳文
国立病院機構肥前精神医療センター
- S3-2** 東京都板橋区における地域連携の試み
垣渕洋一
成増厚生病院 東京アルコール医療総合センター
- S3-3** 愛知県におけるアルコール医療連携の現状と展望
中尾春壽¹⁾、塚田勝比古²⁾、猪野亜朗³⁾
1) 愛知医科大学 消化器内科、2) NTT 西日本東海病院、3) かすみがうらク
リニック
- S3-4** 四日市市におけるアルコール救急医療を巡る連携システム構築の経過
木村光政¹⁾、高瀬幸次郎²⁾、猪野亜朗³⁾、片岡千都子⁴⁾
1) 四日市社会保険病院、2) 三重県立総合医療センター、3) かすみがうらク
リニック、4) 四日市アルコールと健康を考えるネットワーク事務局
- S3-5** 出張研修による連携医療への取り組み
～専門医療機関からの報告～
和気浩三
新生会病院 精神科医

シンポジウム 4 S4

依存性薬物により誘発される脳機能障害のメカニズム

平成 25 年 10 月 4 日 (金) 14:20 ~ 16:20 B 会場 (コンベンションホール東)

座長: 山田 清文 (名古屋大学大学院医学系研究科 医療薬学・医学部附属病院薬剤部)

座長: 鈴木 勉 (星薬科大学 薬品毒性学教室)

- S4-1** 薬物依存形成における細胞内 Ca^{2+} 動態変化の役割
黒川和宏、水野晃治、大熊誠太郎
川崎医科大学薬理学教室
- S4-2** 覚せい剤誘発神経障害および異常行動に関するフリーラジカルおよびシグマ1受容体
シャペロンの関与
森 友久、芝崎真裕、鈴木 勉
星薬科大学・薬品毒性学教室
- S4-3** コカイン依存形成における脳幹コリン作動性ニューロンの関与とその可塑的变化
金田勝幸
北海道大学・大学院薬学研究院・薬理学研究室
- S4-4** 依存性薬物の探索行動(渴望)におけるカンナビノイド CB_1 受容体-アラキドン酸カ
スケードの役割
山口 拓、縄田陽子、山本経之
長崎国際大学薬学部薬理学研究室
- S4-5** 覚せい剤依存モデル動物の近視眼的意思決定と島皮質障害
溝口博之¹⁾、福本和哉¹⁾、山田清文²⁾
1) 名古屋大学環境医学研究所近未来環境シミュレーションセンター、2) 名古屋
大学大学院医学系研究科医療薬学・附属病院薬剤部

シンポジウム 5 S5

物質によらないアディクションを基礎研究の立場から考える

平成 25 年 10 月 4 日 (金) 16:30 ~ 18:30 A 会場 (コンベンションホール西)

座長：宮田 久嗣 (東京慈恵会医科大学精神医学講座)

座長：廣中 直行 (三菱化学メディエンス株式会社 創薬事業支援本部薬理研究部)

-
- S5-1** 病的ギャンブリング (いわゆるギャンブル依存) における医療 (医学) の役割
佐藤 拓
成瀬メンタルクリニック
- S5-2** 物質によらないアディクション：脳画像研究の立場からの提言
村井俊哉
京都大学大学院医学研究科 精神医学教室
- S5-3** 行動分析学からみたギャンブル行動：テトリスとスロットマシンの PRP 解析から
坂上貴之
慶応義塾大学文学部人文社会学科
- S5-4** 「物質によらない依存」の基礎研究：行動薬理学の立場から
廣中直行
科学技術振興機構 CREST・三菱化学メディエンス

シンポジウム 6 S6

アルコール関連疾患の医療・社会経済に与える影響

平成 25 年 10 月 4 日 (金) 16:30 ~ 18:30 B 会場 (コンベンションホール東)

座長: 白石 光一 (東海大学医学部消化器内科)

座長: 樋口 進 (独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター)

-
- S6-1** アルコールによる疾病負荷、社会的損失について
尾崎米厚
鳥取大学医学部環境予防医学分野
- S6-2** 飲酒による医療費への影響: DALY、総医療費、脳・心血管疾患医療費への影響
岡村智教
慶應義塾大学衛生学公衆衛生学
- S6-3** 救命センターに入院した血中アルコール濃度陽性患者の分析
本多ゆみえ
東海大学医学部附属病院救命救急科
- S6-4** アルコール関連疾患の消化器内科入院医療費への影響
白石光一、長田成彦、荒瀬吉孝、広瀬俊治、加川建弘、峯 徹哉
東海大学医学部内科学系消化器内科

シンポジウム7 S7

アルコール医学研究の基礎・アルコール代謝を再考する

平成 25 年 10 月 5 日 (土) 9:30 ~ 11:30 A 会場 (コンベンションホール西)

座長：藤宮 龍也 (山口大学医学部法医学教室)

座長：長谷場 健 (日本医科大学法医学教室)

- S7-1** **アルコール代謝と法医実務**
藤宮龍也
山口大学医学部法医学教室
- S7-2** **アルコール代謝における Non-ADH pathway の正体と Class III ADH (ADH3)**
長谷場 健
日本医科大学 法医学教室
- S7-3** **アルコール代謝における非 ADH 代謝系の寄与とその意味**
松本博志
大阪大学 法医学教室
- S7-4** **日常的な種々の飲酒条件下におけるアルコール代謝動態**
大嶋俊二¹⁾、長谷場 健²⁾
1) アサヒグループホールディングス (株) イノベーション研究所、2) 日本医科大学 法医学教室
- S7-5** **アルコール依存症男性の飲酒翌朝の血中アルコール濃度とアルコール・アルデヒド脱水素酵素遺伝子型との関連**
横山 顕¹⁾、横山徹爾²⁾、水上 健¹⁾、松井敏史³⁾、木村 充¹⁾、松下幸生¹⁾、樋口 進¹⁾、丸山勝也¹⁾
1) 国立病院機構久里浜医療センター、2) 国立保健医療科学院生涯健康促進部、3) 杏林大学高齢診療科

シンポジウム 8 S8

薬物乱用の動向とその防止策

平成 25 年 10 月 5 日 (土) 9:30 ~ 11:30 B 会場 (コンベンションホール東)

座長：和田 清 (独立行政法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所薬物依存研究部)

座長：黒木 俊秀 (九州大学大学院人間環境学研究院)

S8-1 全国の中学生における薬物乱用の実態とその生活背景

和田 清、水野菜津美、嶋根卓也

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部

S8-2 全国精神科医療施設調査から見た最近の薬物関連障害の実態と特徴

松本俊彦

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部 診断治療開発研究室長

S8-3 「クラブ」における薬物乱用の実態

嶋根卓也¹⁾、日高庸晴²⁾、和田 清¹⁾、船田正彦¹⁾

1) 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部、2) 宝塚大学看護学部

S8-4 「脱法ドラッグ」の依存性・細胞毒性評価と包括指定

船田正彦

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

シンポジウム 9 S9

依存のゲノム科学：テーラーメイド依存治療に向けて

平成 25 年 10 月 5 日 (土) 14:20 ~ 16:20 A 会場 (コンベンションホール西)

座長：曾良 一郎 (神戸大学大学院医学研究科精神医学分野)

座長：池田 和隆 (東京都医学総合研究所・依存性薬物プロジェクト)

-
- S9-1** 様々な依存性物質の感受性に共通して関連する遺伝子多型
西澤大輔、池田和隆
公益財団法人東京都医学総合研究所依存性薬物プロジェクト
- S9-2** 覚せい剤依存症のゲノム解析
岡久祐子
岡山大学病院精神科神経科
- S9-3** アルコール依存症患者の ADH1B と ALDH2 の遺伝子型で何がわかるか。
横山 顕
独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター
- S9-4** 覚せい剤依存・精神病の遺伝的脆弱性要因
曾良一郎
神戸大学 医学研究科 精神医学分野

シンポジウム 10 S10 (産業医単位取得講座)

職場におけるアルコール薬物問題の現状と対策

平成 25 年 10 月 5 日 (土) 16:30 ~ 18:30 A 会場 (コンベンションホール西)

座長：杠 岳文 (国立病院機構肥前精神医療センター)

座長：成瀬 暢也 (埼玉県立精神医療センター)

-
- S10-1** 産業保健職のアルコール・薬物問題への関わり—限界と可能性
廣 尚典
産業医科大学産業生態科学研究所精神保健学
- S10-2** 職場におけるアルコール問題対策～ HAPPY と集団節酒指導プログラム～
杠 岳文
国立病院機構肥前精神医療センター
- S10-3** 職場でのアルコール関連問題の取り組み
彌富美奈子
(株) SUMCO 健康管理センター 統括産業医
- S10-4** 職場における薬物問題の現状と課題
成瀬暢也
埼玉県立精神医療センター

シンポジウム 11 S11

アルコール・薬物依存症の治療標的因子を探る (若手シンポジウム)

平成 25 年 10 月 5 日 (土) 16:30 ~ 18:30 B 会場 (コンベンションホール東)

座長: 永井 拓 (名古屋大学大学院医学系研究科医療薬学・医学部附属病院薬剤部)

座長: 芝崎 真裕 (星薬科大学薬品毒性学教室)

- S11-1** 依存性薬物による脳機能障害の分子機構
永井 拓¹⁾、鍋島俊隆²⁾、山田清文¹⁾
1) 名古屋大学大学院医学系研究科医療薬学・医学部附属病院薬剤部、2) 名城大学薬学部 地域医療薬局学講座
- S11-2** アルコール依存における細胞内カルシウム、クロライドイオン調節因子の発現と病態生理学的役割
水野晃治、黒川和宏、大熊誠太郎
川崎医科大学 薬理学教室
- S11-3** アルコール依存症とオピオイド神経系の関連性
芝崎真裕、森 友久、鈴木 勉
星薬科大学 薬品毒性学教室
- S11-4** 精神疾患に対する神経幹細胞移植療法を用いた新しい治療法の可能性
白坂知彦^{1,2)}、鵜飼 渉²⁾、木川昌康²⁾、吉永敏弘²⁾、石井貴男²⁾、橋本恵理²⁾、齋藤利和²⁾
1) 江別市市立病院 精神科、2) 札幌医科大学 神経精神医学講座
- S11-5** 病的賭博における意思決定と脳機能・構造異常の関係から依存の治療的因子を探る
川田良作
京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座 (精神医学)

ランチョンセミナー①

平成 25 年 10 月 4 日 (金) 12:15 ~ 13:10 A 会場 (コンベンションホール西)

座長：齋藤 利和 (北海道公立大学法人 札幌医科大学医学部神経精神医学講座 教授)

アルコール依存症の薬物治療

演者：樋口 進 (独立行政法人 国立病院機構 久里浜医療センター 院長)

共催：日本新薬株式会社

ランチョンセミナー②

平成 25 年 10 月 4 日 (金) 12:00 ~ 13:00 B 会場 (コンベンションホール東)

座長：日野 啓輔 (川崎医科大学 肝胆膵内科学 教授)

アルコール性肝障害の治療 update

演者：竹井 謙之 (三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学 教授)

共催：大塚製薬株式会社

ランチョンセミナー③

平成 25 年 10 月 5 日 (土) 12:00 ~ 13:00 A 会場 (コンベンションホール西)

座長：来住 由樹 (地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター 副院長)

誰にでもできる薬物依存症治療～依存症治療を容易にするコツ～

演者：成瀬 暢也 (埼玉県立精神医療センター 副病院長)

共催：日本イーライリリー株式会社

ランチョンセミナー④

平成 25 年 10 月 5 日 (土) 12:00 ~ 13:00 B 会場 (コンベンションホール東)

座長：内富 庸介 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科精神神経病態学 教授)

抗うつ薬のデザイン

演者：高柳 和伸 (公益財団法人大原記念倉敷中央病院機構 倉敷中央病院薬剤部 部長)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社